

これまでの意見・提案(骨子)

1 経営改善対策について

- ・ 行政の経営に対する関与の見直しが必要
- ・ 運行ダイヤや運賃割引の見直し等の効率化、さらなる会社内部の合理化が必要
- ・ 鉄道運行と基盤整備の分担など経営形態のあり方の検討が必要
- ・ 運輸外収入の増加など、収入源の多様化が必要 等

2 安全対策について

- ・ 開業当時の設備状況への回復が必要
- ・ 老朽設備の取替とともに一般的な近代化(機能向上)が必要
軌道関係 = レール取替、枕木コンクリート化、橋りょう補強等
電気関係 = 列車集中制御装置の更新、踏切装置の取替等
車両関係 = 冷房の更新、内外装リニューアル等
- ・ 投資規模は今後おおむね10年間で約42億円が必要 等

3 増客・集客対策について

『地元で乗って守る』～地元住民の増客策～

- ・ 存続に対する危機感を地元住民が共有することが必要
- ・ 目標人数を定めるなど、具体的取組が必要
- ・ 通勤、通学、買物で増客するよう地元行政、企業、住民の一体的取組が必要
- ・ 駅を住民が集う場とするなど、駅自体の魅力アップが必要

『来てもらって守る』～都市部からの観光集客策～

- ・ 観光地をより魅力あるものにする振興策が必要
- ・ KTRや地域の魅力を映像やメディアにより都市部にPRすることが必要
- ・ 特色ある車両の導入など、鉄道自体の魅力アップが必要
- ・ マスメディアを活用すると同時に相乗効果を高めるツアー等の集客策が必要

おもてなしと社員の意欲

- ・ お客様サービス向上の取組が必要(「乗っていただきたい」)
- ・ 全社員のモチベーション向上の取組が必要 等